

令和3年度 当初予算のご報告

埼玉県議会自民党議員団
中屋敷 慎一

令和3年5月

令和3年度所属委員会等



特別職(埼玉県任命)

- 議会運営委員会委員
- 予算特別委員会委員

常任委員会

- 文教委員会委員

特別委員会

- 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員
- 経済・雇用対策特別委員会委員

自民党議員団役職

- 政務調査会長

自民党埼玉県支部連合会

- 組織委員長

令和3年度当初予算

～新たな社会へ 青天を衝け～



安心・安全の強化

DXの推進と
県経済の回復・成長

持続可能で
豊かな未来への投資

安心安全を強化し

持続可能な社会を目指す

一般会計

2兆1,198億4,300万円

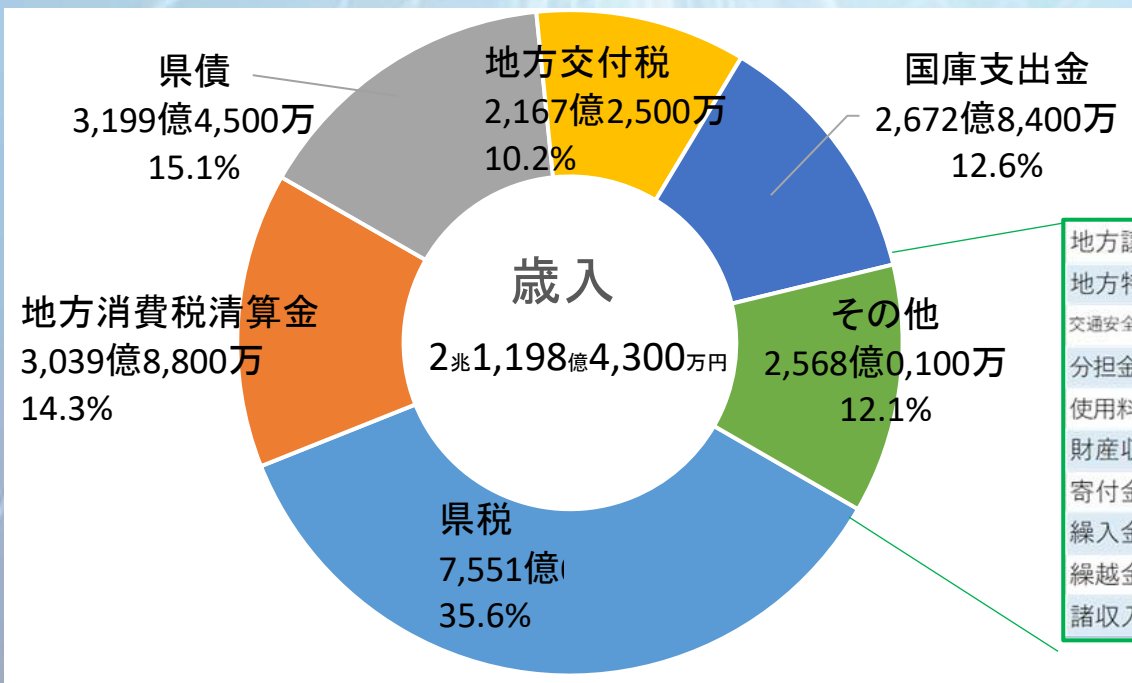
(前年度比+8.1%)

令和2年度2月補正予算も計上

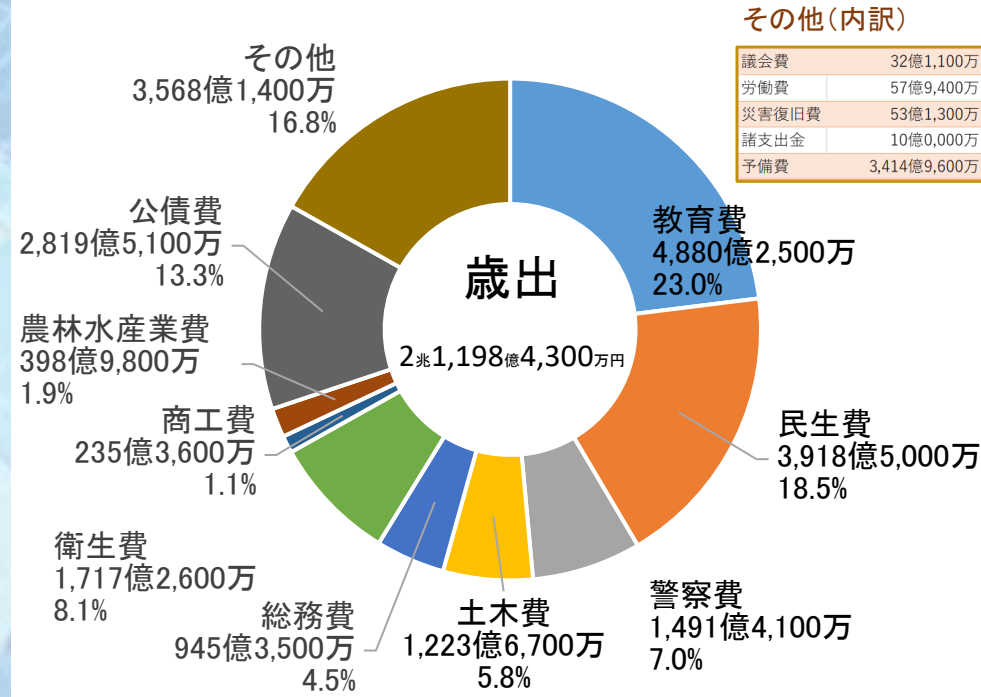
13か月予算による

切れ目ない事業継続

444億2,360万6千円



地方譲与税	875億8,700万
地方特例交付金	57億4,800万
交通安全対策特別交付金	14億5,600万
分担金及び負担金	27億8,800万
使用料及び手数料	264億8,400万
財産収入	81億8,500万
寄付金	1億6,300万
繰入金	807億5,700万
繰越金	5億0,000万
諸収入	431億3,300万



その他(内訳)	
議会費	32億1,100万
労働費	57億9,400万
災害復旧費	53億1,300万
諸支出金	10億0,000万
予備費	3,414億9,600万

主な新規事業

～令和 3年2月定例会にて～

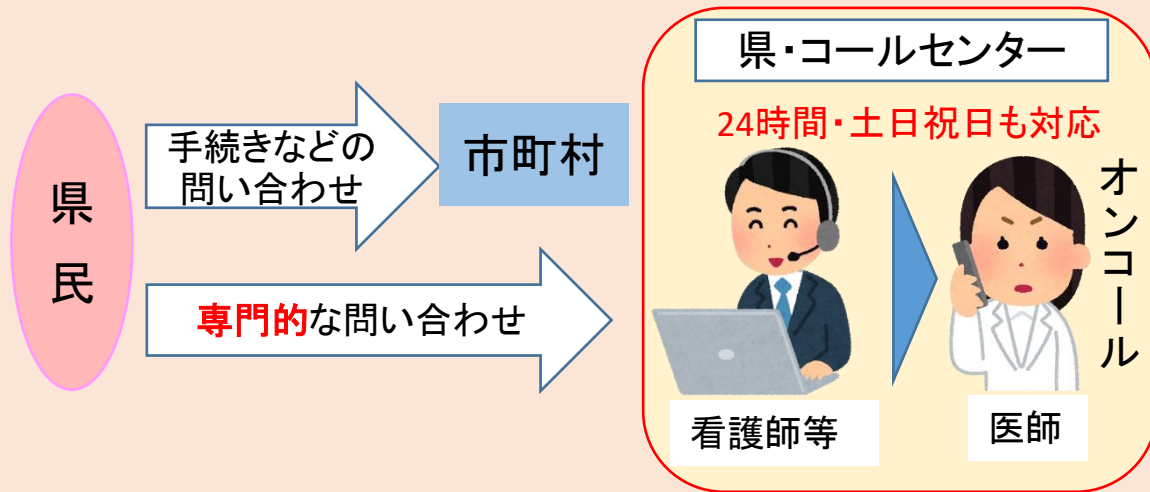
新型コロナ感染症対策のさらなる強化①

新規 ワクチン接種体制の整備

3億3,504.4万円

■ 専門相談窓口の設置

医師や看護師が対応できる相談窓口を設置し、専門的な相談に対応

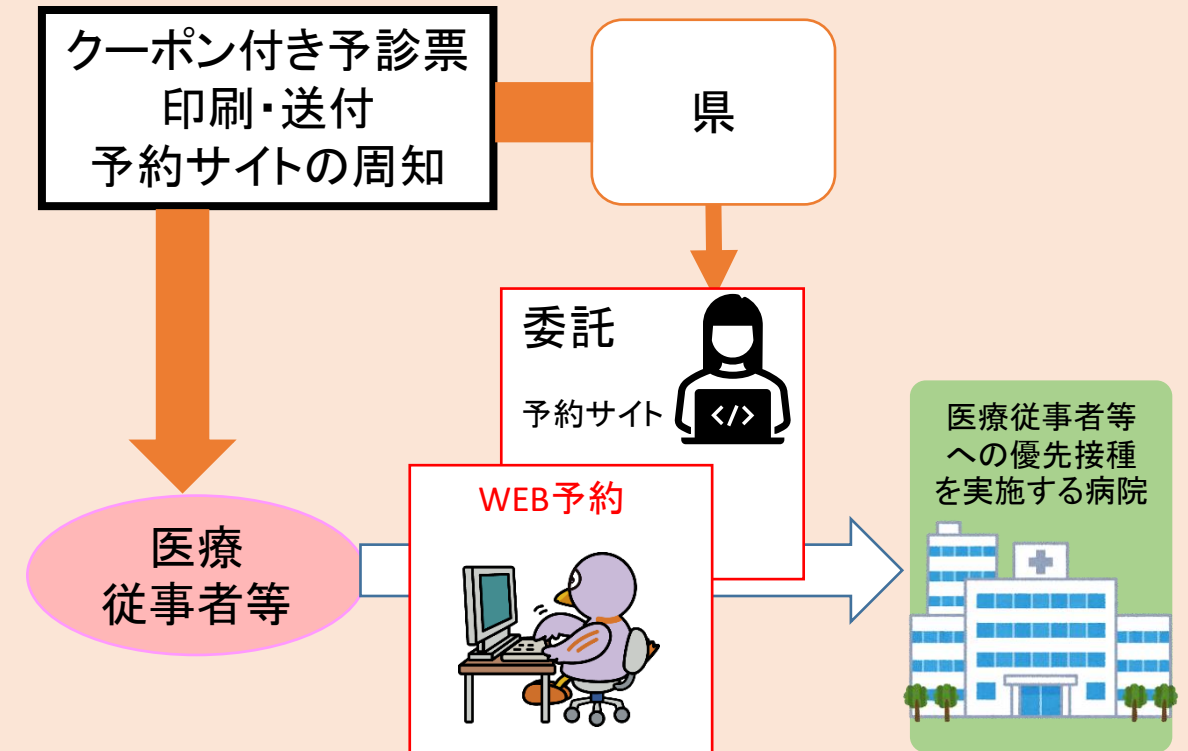


■ 医療機関・市町村への支援

- ワクチン接種に関する医療機関・市町村向け説明会の開催
- ワクチン接種促進・専門相談窓口の普及啓発等

■ 医療従事者等優先接種の推進

接種予約のための予約サイトを接種病院に提供



新型コロナウイルス感染症対策のさらなる強化②

新規 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

■ 警察活動における感染防止 1億2,862.9万円

- 警察活動の継続を図るため、必要なマスクや消毒液等を整備

■ 飲食店等への支援 4億2,000万円

- 中小の飲食店等が行う感染予防対策の費用を補助
換気設備工事費
空気清浄機及び二酸化炭素濃度測定器の購入費

補助率: 2/3

補助限度額: 50万円(換気設備工事を伴う場合は100万円)

※経費の総額が15万円未満の場合は補助対象外

感染予防対策として換気設備に要する経費(税込)		
助成対象経費 225万円(税抜)		助成対象外経費
助成対象経費 × 補助率2/3 = 150万円		
補助限度額 100万円	超過分(=自己負担) 50万円	自己負担

■ 介護施設等への支援 18億9,240.3万円

- 介護・障害者福祉サービス等事業所のサービス継続支援
- 多床室個室化、陰圧装置、換気設備等の整備
- ケアラー入院時等の要介護者受け入れ施設の運営
ケアラーが感染して入院等した場合に、要介護者(高齢者・障害児者)のケアに当たる受け入れ施設を運営

■ 県立学校における感染防止 1億9,896.3万円

- 教育活動の継続を図るため、必要な教材器具等を整備
 - A) 共有による接触や密集を低減するための教材器具
整備例: 実験観察教材、模型・標本、映像教材など
 - B) 飛沫感染防止に伴う代替授業を行うための教材教具
整備例: 音楽用具、体育用具など

【整備方針】

校長の判断で迅速・柔軟に整備できるよう、学校規模に応じた経費を措置

- ・ 県立高等学校 1校当たり 90～154万円
- ・ 県立特別支援学校 1校当たり 38～259万円

災害対策の重点取り組みと強化

一部
新規

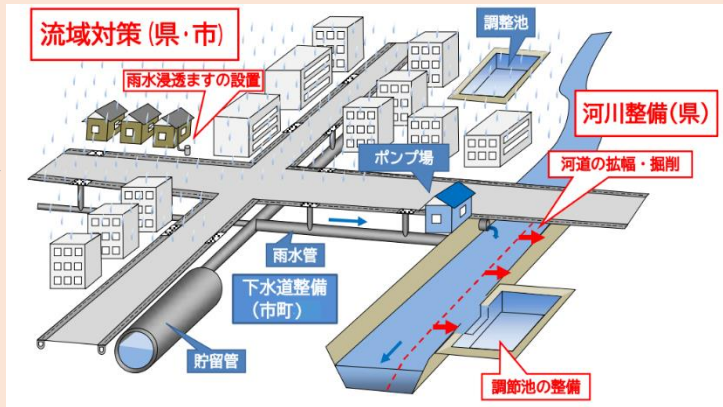
拡充

流域治水対策を加速化 112億75万円

2月補正予算との合計 280億3,950万円

- 国の「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、**氾濫をできるだけ防ぐ、減らす**対策を推進

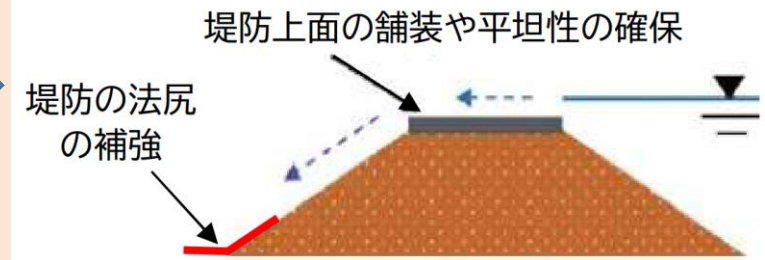
「貯める」
イメージ



洪水時の水位を低下させるため河道を拡幅

「流す」
対策例

「氾濫水を減らす」
イメージ

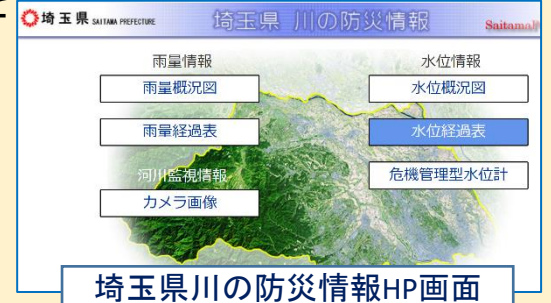
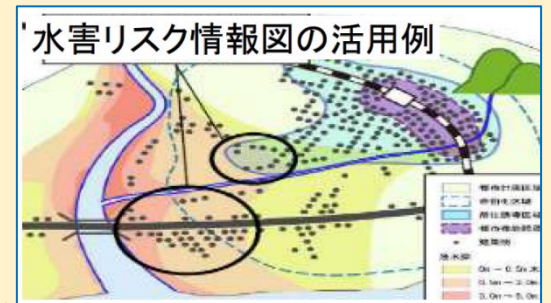


拡充

整備水準を超える洪水等への対応8億4,604.7万円

2月補正予算との合計 9億2,204.7万円

- 水害リスク軽減対策への推進(ソフト対策)
避難に役立つ情報の積極的な配信
- 川の防災情報の提供
県独自のHP「埼玉県版 川の防災情報」より情報発信。
また事前登録者へのメール配信など
- 排水機場の耐水化・耐震化
耐水化例;
シャッターに耐水扉を設置し水密性を維持



DXの推進と県経済の回復・成長 地域経済を支え活性化を目指す①

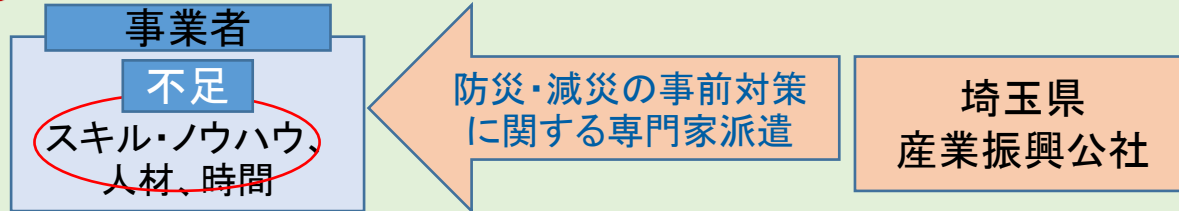
拡充 県内経済を支える中小企業を支援

201億8,782.6万円

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による、
経済社会の変化に対応



新 BCP(事業継続力強化計画)策定支援事業



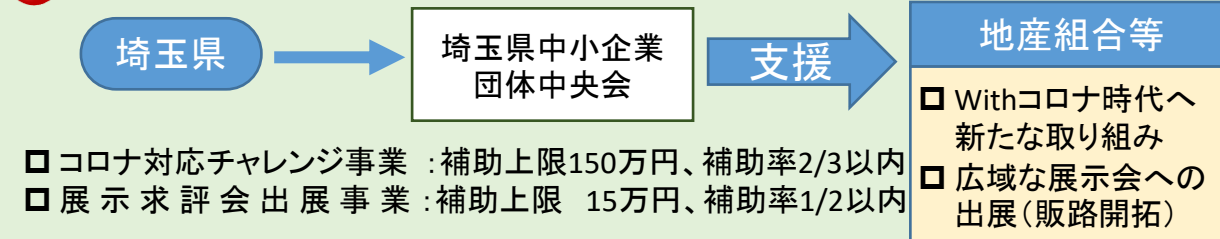
新 プッシュ型事業承継集中支援事業

事業継承に関する気付きの付与、
支援のための相談会を開催

【開催場所】
・県内各地
・オンライン



新 Withコロナ時代に対応した地場産業のチャレンジ支援事業



■ 資金調達の円滑化支援

融資総枠:6,500億円

セーフティネット系資金の融資要件の緩和、内容の充実

・融資限度額の拡大	5,000万円 → 8,000万円			
・融資期間の延長	7年 → 10年			
・措置期間の延長	1年 → 3年(経営安定資金【災害復旧関連】等)			
・利子補給率の拡大	0.4% → 0.5%(経営安定資金)			
・融資期間別金利の導入	現在	令和3年度		
融資期間	-	1年超～ 3年以内	3年超～ 5年以内	5年超～ 10年以内
経営安定資金【災害復旧関連】	1.0%	0.7%	0.8%	0.9%
経営安定資金【特定業種関連】	1.1%	0.8%	0.9%	1.0%
経営あんしん資金	1.3%	1.1%	1.2%	1.3%

DXの推進と県経済の回復・成長 地域経済を支え活性化を目指す②-1

拡充 農林業の生産基盤・販売力強化-1

新 生産基盤の強化 4,000万円

□ 高収益農業の実証

水稻主体の営農から、より収益性の高い野菜の作物への転換を図るため、排水改良などの基盤整備を実施

水田地帯の野菜の生産拡大・産地化を促進

徹底した排水対策

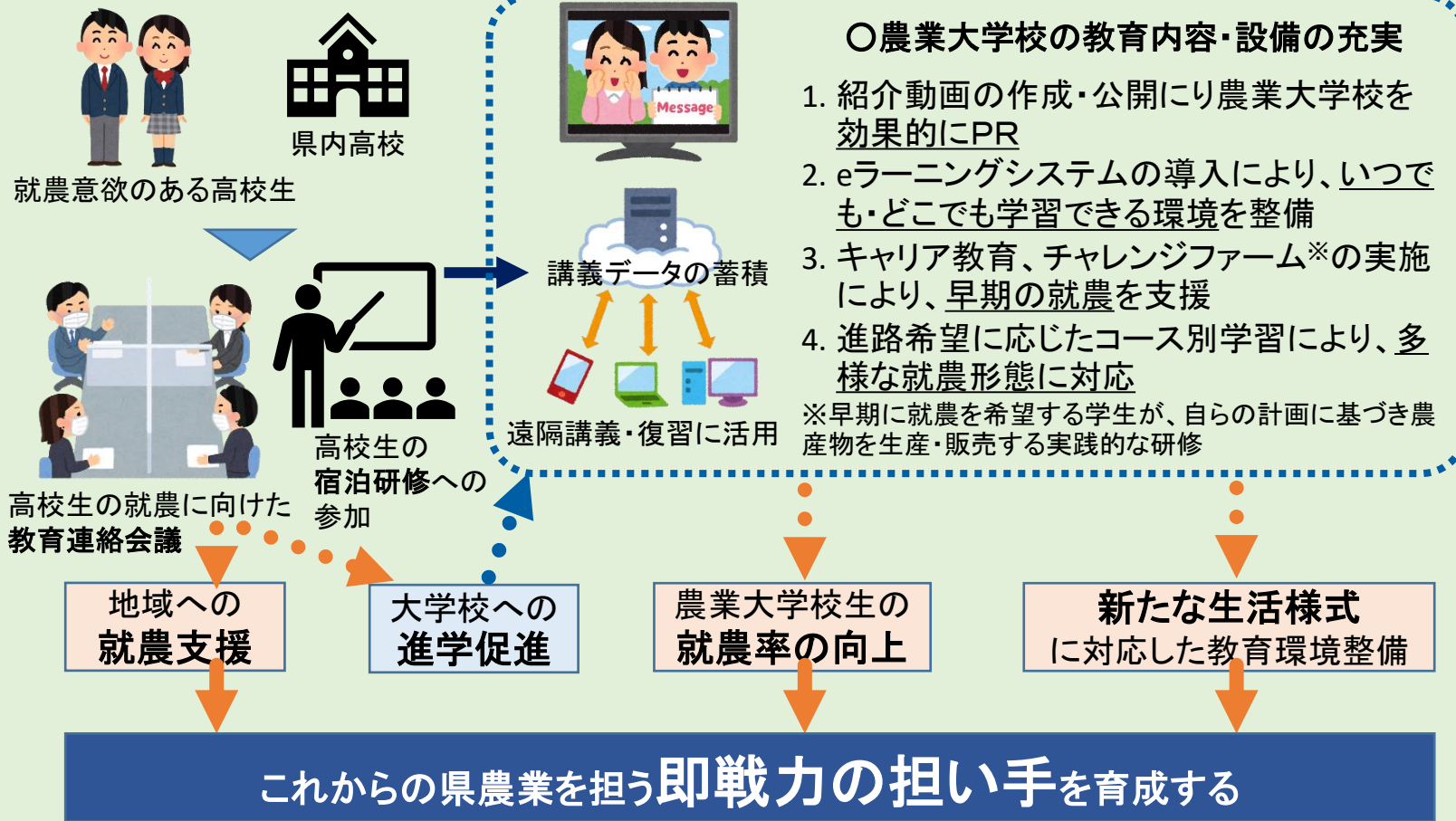


安定した収量と品質を確保



■ 農業の担い手育成 1,323.5万円

□ 埼玉県農業大学校の教育充実＝未来型農業教育環境整備事業



DXの推進と県経済の回復・成長 地域経済を支え活性化を目指す②-2

拡充 農林業の生産基盤・販売力強化-2

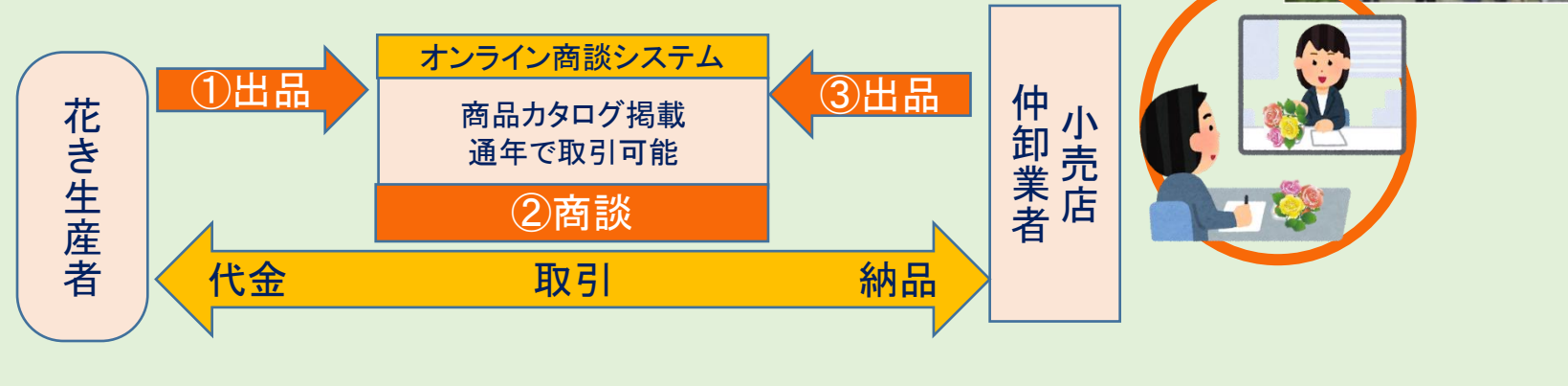
新 持続可能な農業の確立 3,934.1万円

- 県産米の競争力強化(一部新規)
県産米のさらなる消費拡大のための販売促進対策やブランド定着のための支援
・競争力強化による県産米全体の評価を向上

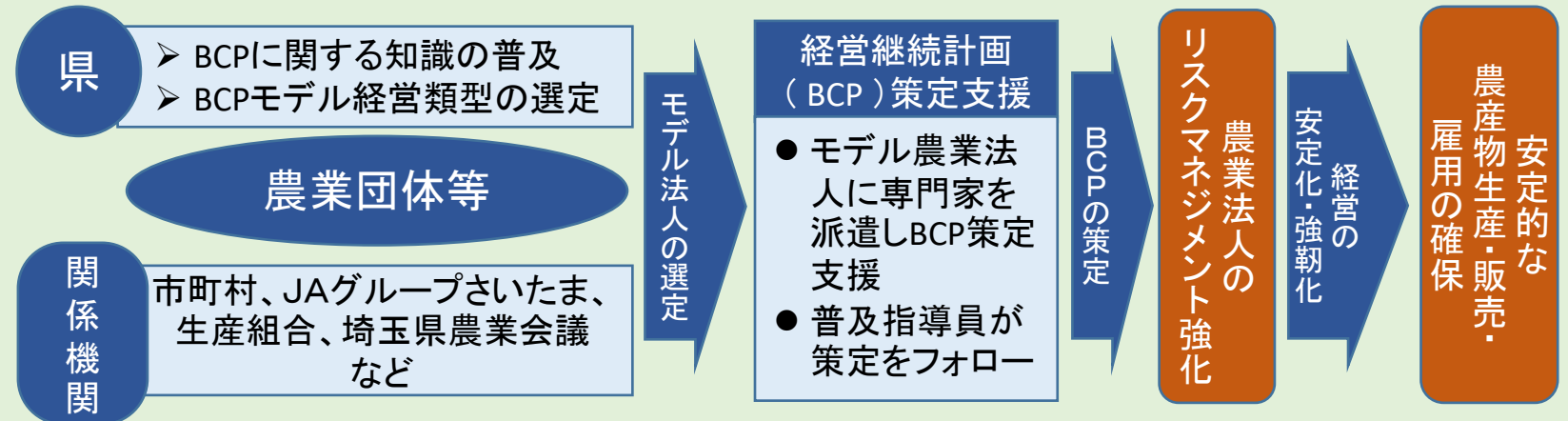
- 狭山茶の需要創出
オンライン狭山茶まつり・レシピコンテスト等を開催し、茶葉の需要回復と新たな需要創出を支援



- 花きオンライン商談の推進(一部新規)
コロナ禍に対応した商談システムの導入を支援



- 農業法人経営継続計画の策定支援
 - 自然災害等の不測の事態に備え、専門家による農業法人等の経営継続計画(BCP)の策定を支援
 - 県民生活に欠かせない農産物の安定供給および雇用の維持・確保を図る



デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進①

新規 警察業務を効率化し警察力を強化 2億9,473.3万円

- 捜査管理システムの構築やAI-OCR、RPAなどの導入で、警察官約40人分の増員効果を実現



新規 i-Constructionを推進 4億5,918万円

- 県が管理する道路や河川を対象とした3D測量を実施し、3Dデータを活用した取り組みを推進

- 生産性の向上
- 公共工事の品質確保



拡充 中小企業・小規模事業者のデジタル化を支援 2億8,795.2万円

- 生産性の向上やビジネスモデルの変革
- ウィズコロナ・ポストコロナ社会の新たな生活様式の下における事業展開を支援

- 新** DX推進員の設置
 - 商工会議所連合会、商工会連合会にDX推進員を設置
 - 県内中小企業・小規模事業者のデジタル化の取組支援
- 新** オンライン活用型ビジネスマッチングを支援
 - オンラインによる「彩の国ビジネスアリーナ」の機能の充実
- 新** オンラインを活用した海外販路開拓を支援
 - 越境eコマース活用に向けた県内企業向けセミナーを開催
 - コンサルタント料、HP作成費、海外ECサイト出店料等の支援等
- サービス産業におけるDXの促進を支援
 - DX推進セミナーを実施し、DXの普及・啓発を図る
 - (公財)埼玉県産業振興公社に配置するICT活用コーディネーターによる個別支援によりデジタル技術の活用を支援

デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進②

拡充

行政のデジタルトランスフォーメーションを推進
8億7,012万円

県民がメリットを実感できる社会全体のデジタルトランスフォーメーションを目指す

行政のデジタル基盤確立

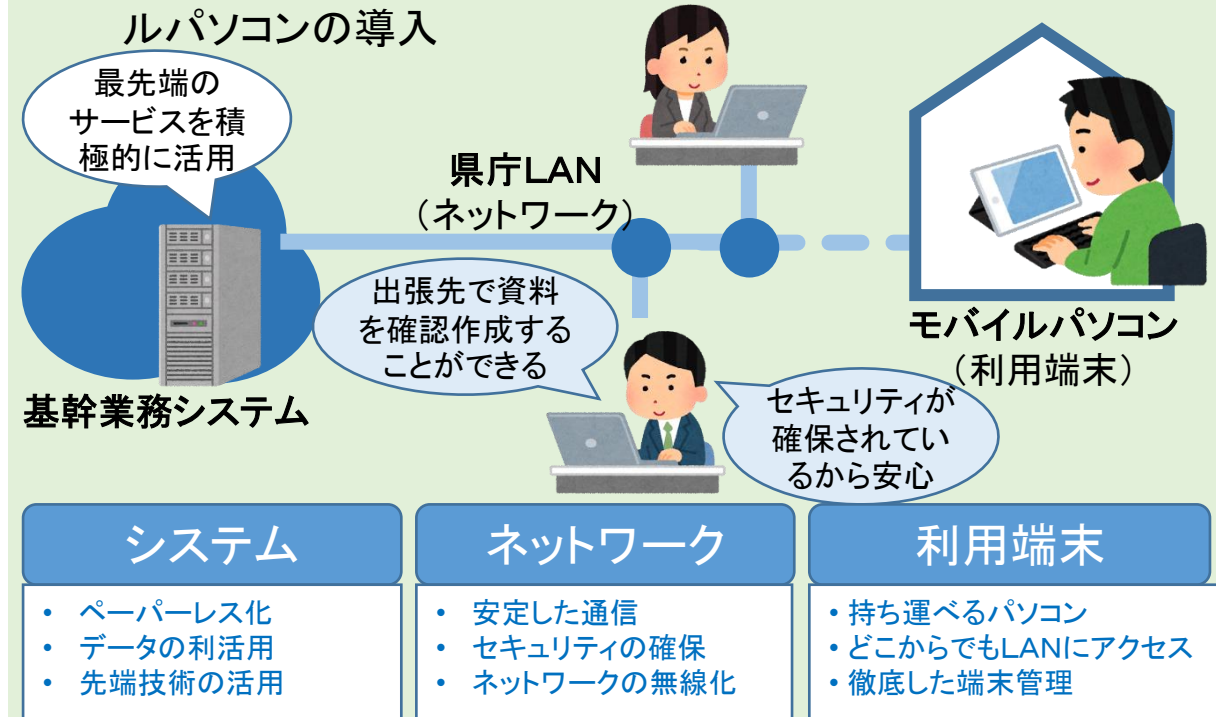
- テレワーク環境の整備(一部新規)
- ペーパーレス化の推進(一部新規)
- webデータベースの構築
- DX計画実行事業



新規

業務効率化のためのデジタル基盤を整備
12億5,609万円

- 業務基幹システムの設計
業務システム(文書管理、財務管理、旅費)、共通基盤(職員情報認証基盤等)の再構築
- 次期県庁LANの設計と地域機関の無線LAN化
- モバイルパソコンの導入
モバイルワークへ対応するために、SIMカード内臓のモバイルパソコンの導入



既存資源を活用した観光基盤の構築

拡充 渋沢栄一翁を軸とした観光振興

- 大河ドラマの放送に合わせ、渋沢翁を含む「埼玉三偉人」ゆかりの施設等をPR
- 令和6年刷新の新一万円札の図柄採用を好機とした、地元市等と連携し観光客を誘致

新 埼玉三偉人のPR

- ・本庄市出身・・・塙保己一
- ・深谷市出身・・・渋沢栄一
- ・熊谷市出身・・・荻野吟子

- web上で 埼玉三偉人検定の実施
- 功績・ゆかりの地及び周辺の立ち寄りスポット等をPRするフリーペーパーの発行
- ボードゲームの制作、児童館への提供を通じ若年層への普及

- 県内外における情報発信及び広域周遊の促進

新 鉄道事業者との連携 → 観光プロモーション、物産展の開催

新 「はとバス」とタイアップ → ツアー実施により都内から誘客

- ・旅行業者への売り込み強化

2,365.8万円



観光プロモーションにおける「渋沢栄一翁PRブース」の様子
令和2年9月22日開催
於：イオンレイクタウン「埼玉県フェア」

持続可能で豊かな未来への投資 活力を高める社会基盤の整備

新規 直轄事業と連携した骨太の道づくり

43億5,287.1万円 2月補正予算との合計 67億5,087.1万円

現在事業中の直轄国道につながる県管理道路や地域高規格道路13路線16カ所の整備を実施

国施工の直轄道路

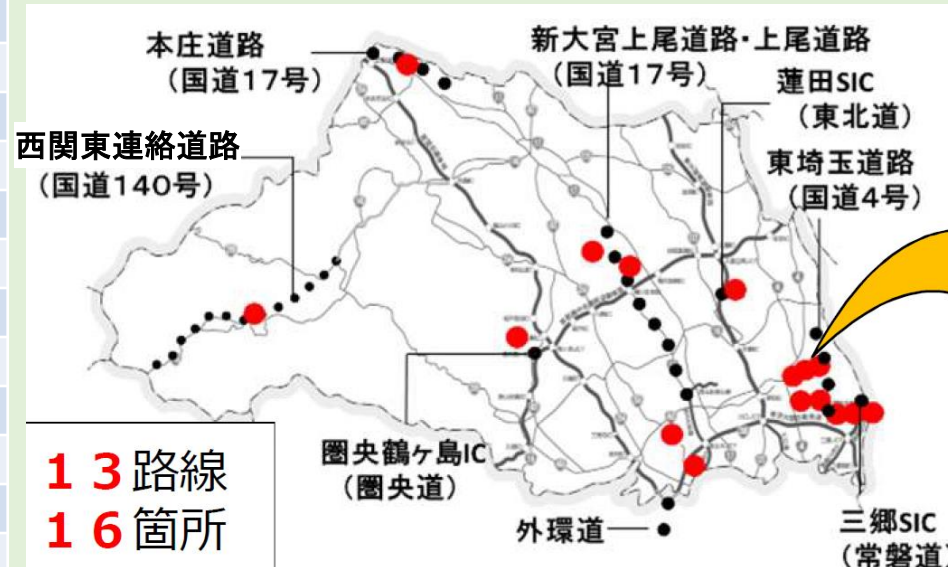
新大宮上尾道路
東埼玉道路(自動車専用部)

関連する県管理道路

路線名	市町村	工区名
1 国道140号	秩父市	大滝トンネル
2 国道245号	朝霞市、志木市 和光市、富士見市	和光富士見BP
	和光市	和光BP
3 さいたま鴻巣線	北本市	高尾
4 川越越生線	鶴ヶ島市	新川越越生
5 東松山鴻巣	吉見町	久保田
6 上里鬼石線	上里町	神保原
7 越谷野田線	松伏町	松伏西、田島
8 柿木町蒲生線	草加市、越谷市	
9 越谷流山線	三郷市	都市軸(仮称)三郷流山線
10 (都)南浦和越谷線	越谷市	1工区
11 (都)浦和野田線	越谷市	元荒川
12 (都)三郷流山線	三郷市、吉川市	彦糸
13 蓮田白岡久喜線	蓮田市	蓮田SIC

- 企業立地の促進
- 地域経済の活性化
- 災害発生時における輸送路のリダンダンシー(代替性、多重性)確保

国土の強靱化



未来を拓く次世代を育成

拡充 教育の情報化を推進

6億4,232.2万円

1人1台端末環境におけるICTの効果的な活用の支援

■ 1人1台端末環境の整備

- タブレット端末及びBYOD専用回線等の運用
- プロジェクターの整備: 特別支援学校15校

新 ICTの効果的な活用の支援

- ICT支援員の配置(2名): 学校訪問による指導・助言
- 効果的な指導の在り方の調査研究・指導事例の普及

新 インターネットを利用した教育における著作物の円滑な活用

新 観点別評価導入に伴うシステム改革

- 令和4年度からの観点別評価導入のための校務支援システムを改修



新規 県立高校トイレ改修加速化事業

31億828.1万円

■ 県立高校普通教室棟のトイレ洋式化率100%を令和6年度から令和5年度完了へ

● 洋式化及び乾式化へ

- | | | |
|--------------|-----|-----|
| 1. トイレ単独改修設計 | 9校 | 9棟 |
| 2. トイレ単独改修工事 | 22校 | 22棟 |



※ BYOD=Bring Your Own Device

「自分のデバイスを持ち込む」という意味。

企業においては、社員が個人で所有しているスマートフォンやタブレット、ノートパソコンなどの端末を企業内に持ち込み、業務に活用する仕組み。

持続可能で豊かな未来への投資 水とみどりを守り育む持続可能な未来へ①

新規 Next川の再生を推進

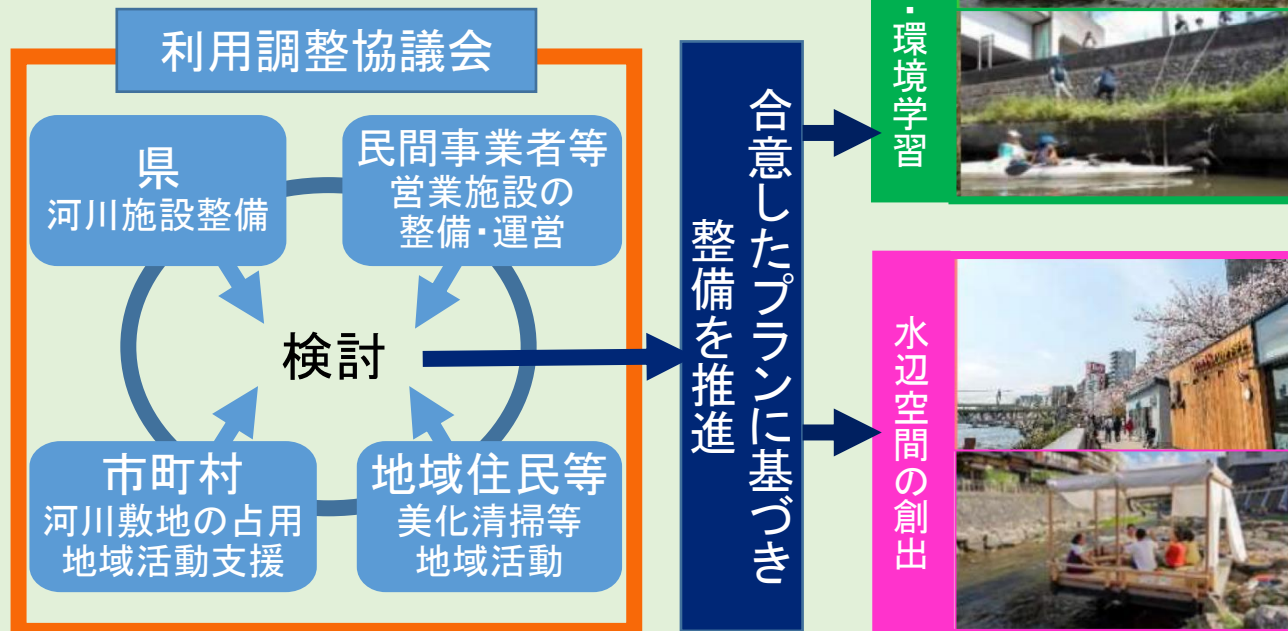
11億1,507.7万円

民間のアイデアやノウハウを生かした水辺空間の利活用を促進する

■ 民間事業者と連携した河川空間の利活用

(大落古利根川／杉戸町など7箇所)

新たに企画段階から民間事業者との連携を強化し、より魅力ある水辺空間の創出を図る



地域と連携し、生物調査・環境学習の場として活用

- 自然や生物、警官に配慮した河川整備
(越辺川／和光市など8箇所)

川全体をきれいに

- 地域活動と連携した河川の浚渫等
(伝右川／草加市など3箇所)

『川の国埼玉』の認知度と価値をアップ

- 積極的な情報発信
 - 県内の川の魅カスポット情報、「新しい生活様式」に対応した水辺イベント情報等の発信
 - 河川空間の利活用に関するポテンシャル調査の情報を発信
 - 「SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト事業」(環境部)と連携

水とみどりを守り育む持続可能な未来へ②

新規 農業用水の水辺周辺を活用

5億879.3万円

新たな事業として、

- 農業生産のための身近な水辺の魅力が実感できるよう水辺空間の整備
- 用水路沿線の直売所等と連携し新鮮な農産物を供給している都市近郊農業についての理解を深める

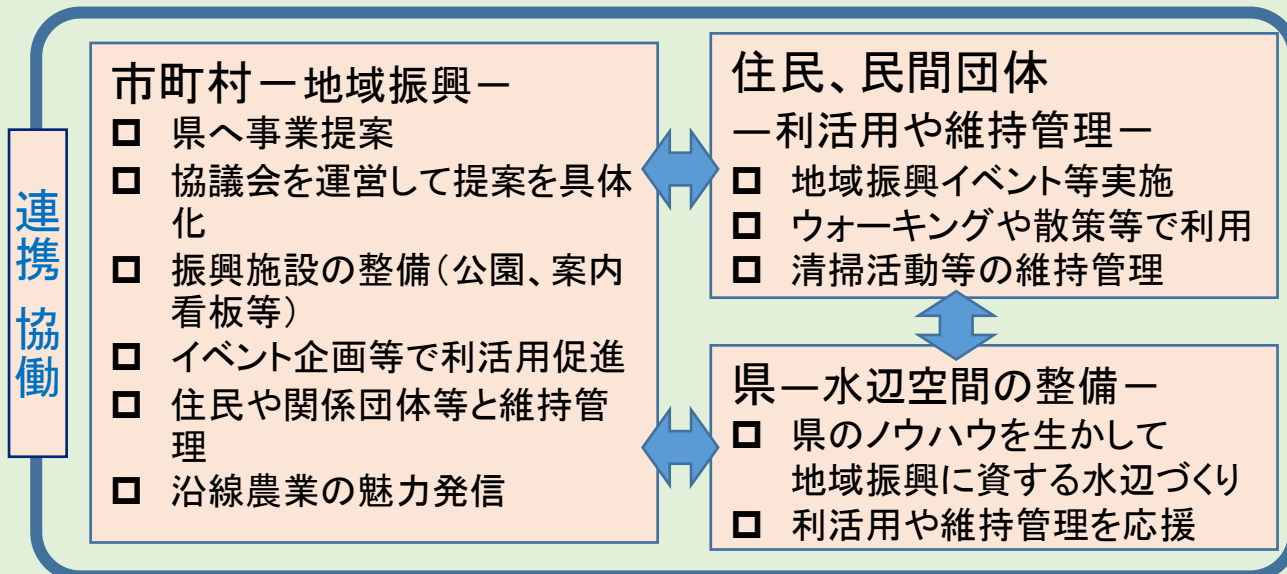
川の国埼玉

- 清流の復活
- 安らぎとにぎわいの空間創出

- 農業用水における環境配慮護岸
- 遊歩道の整備 等



地元自治会や活動団体が草刈りや清掃などを行い、維持管理を実施



整備前



整備後

水路と遊歩道を整備し、直売所等からの来訪者を呼び込み、水辺の賑わいを創出【イメージ:東京都葛西用水地区(草加市)】

暮らしを守る安心安全への取り組み①

拡充 ケアラーやヤングケアラーへの支援

1億8,817万円

新 ケアラーを支援する施策の推進

普及活動や居場所づくり、人材育成支援、ケアラー入院時等の要介護者受入施設の運営など

- 「ケアラー月間」を創設し、フォーラム開催
 - ヤングケアラー支援のためのハンドブックを作成
→小中高生に配布
- など

■ 地域で暮らす障害児者・ケアラーの支援

新 障害者地域支援体制整備事業など

市町村の期間相談支援センターや地域生活支援拠点等の整備促進

新 学校におけるヤングケアラー支援

出張授業実施：ヤングケアラーサポートクラス(YCSC)

- 元ヤングケアラーや専門家等を講師とする講演会
- 福祉部による説明
- 教育局職員による説明

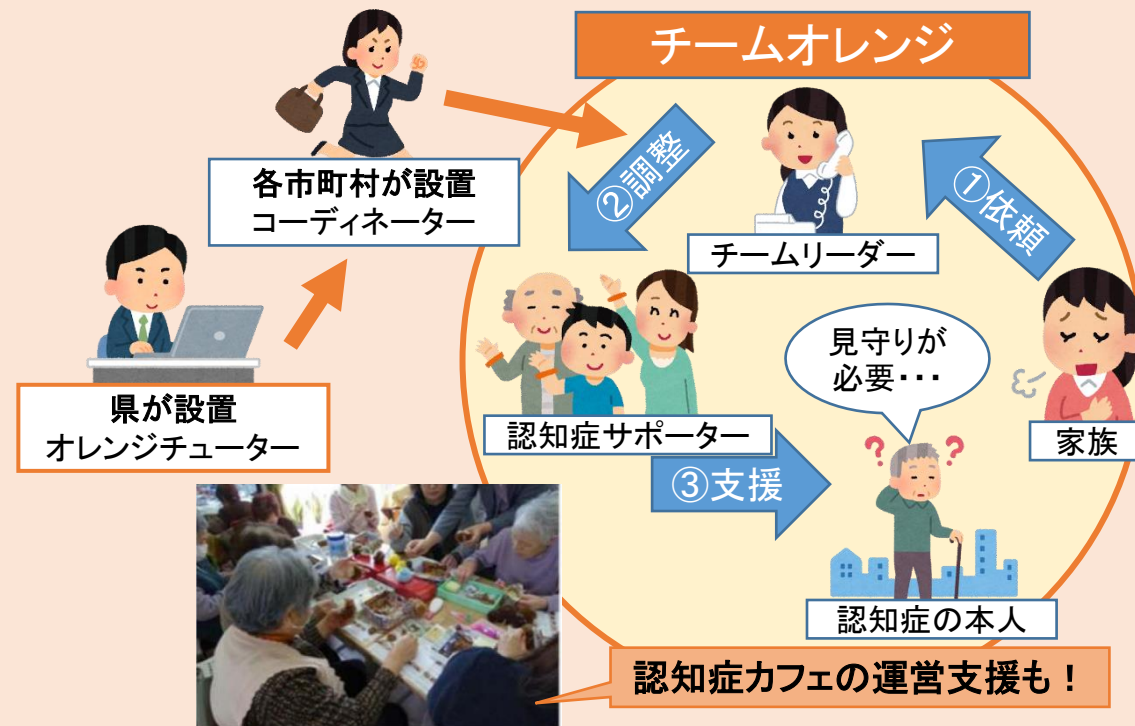
児童生徒及び学校関係者等のヤングケアラーに関する認識を深め、適切な支援につなげる

※ヤングケアラー(子供ケアラー)・・・家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子供のこと

新 共生のための「チームオレンジ」構築支援

認知症に人に対する地域の支援を広げる

- 地域における認知症の人やその家族と認知症サポーターをつなげる仕組み「チームオレンジ」の構築を行う市町村を直接支援する専門職(オレンジチューター)を設置、派遣
- 認知症本人大使「埼玉県希望大使」任命事業



拡充 児童虐待防止対策を強化

9億5,508.2万円

■ 児童相談所の整備・機能強化(一部新規)

- 熊谷児童相談所(老朽化・狭隘化に対応)・一時保護所の一体的整備
 - ・居室の個室化
 - ・学習室の充実
 - ・人材育成の拠点となる研修室の設置等



令和5年度開所予定

- 第8児童相談所(仮称)及び一時保護所を県南西部地域に新設→令和7年度開所予定
- 中央・南・草加児童相談所の執務室の拡張、児童福祉司等確保に係る広報の充実



■ 児童虐待相談対応の充実(一部新規)

- SNSを活用した相談窓口の開設
- 休日・夜間の児童虐待対応窓口の回線数の増設及び民間委託
- 児童の安全確認の一部を民間委託

■ 市町村における相談体制強化の支援

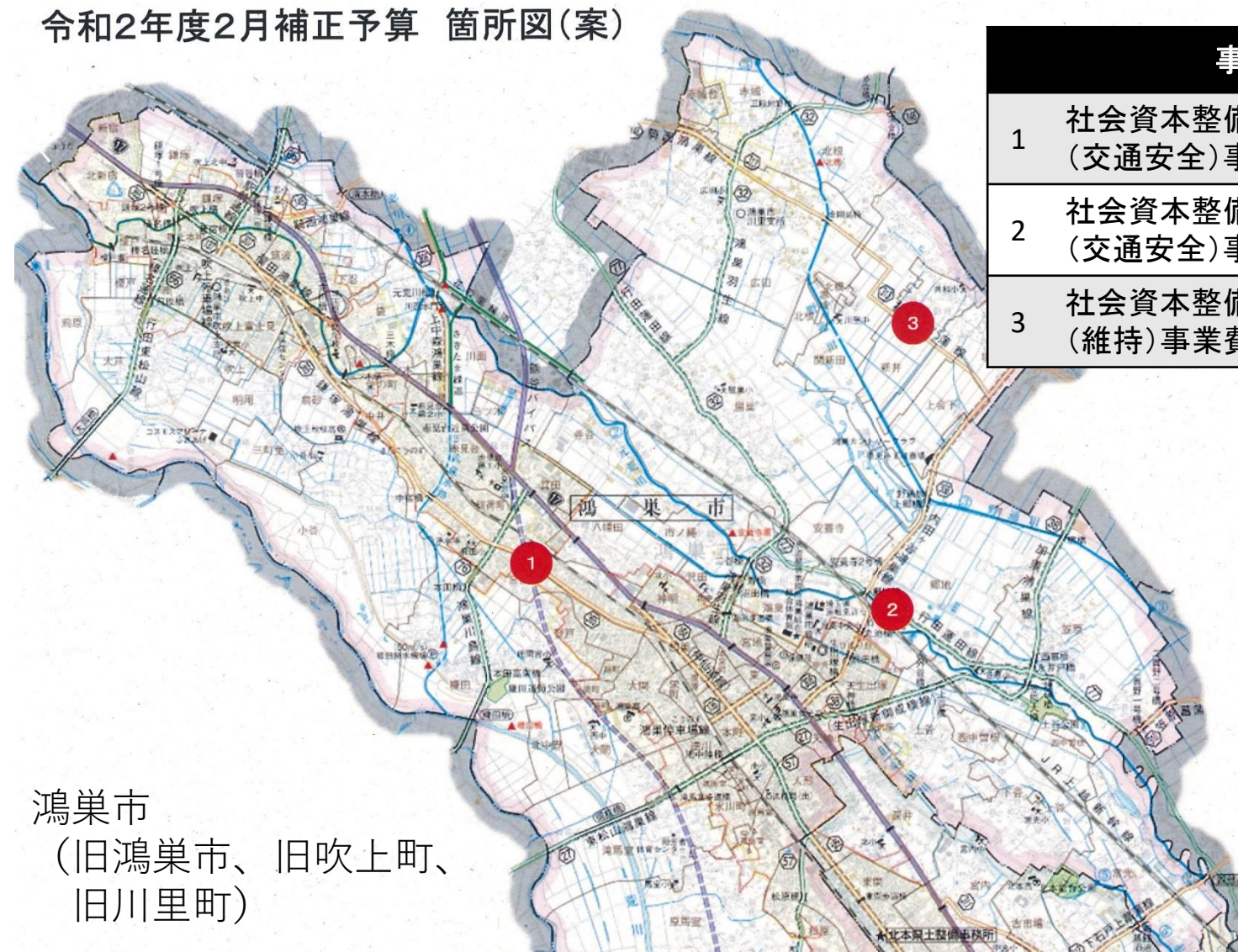
- 虐待相談対応の中核となる市町村職員の養成支援
- 相談援助技術向上のための支援
 - ・ 児童福祉司等の経験者を市町村へ派遣等
- 児童と直接接する学校教職員や保育士等に対する研修の実施

令和2年度2月補正予算案
(国補正分)
市町村別箇所表

令和2年度2月補正予算案(国補正分)

令和2年度2月補正予算 箇所図(案)

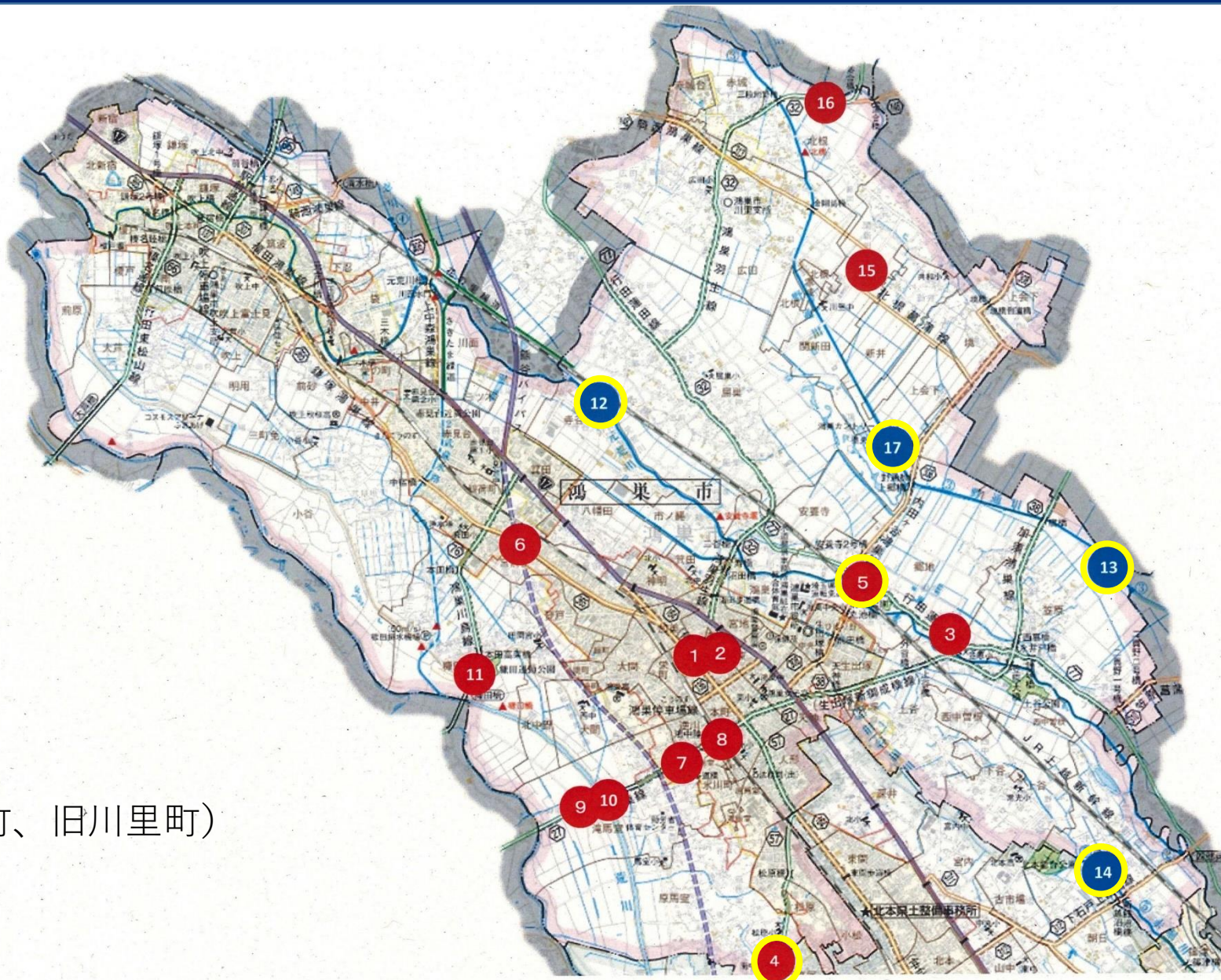
	事業名	路線名等	事業の概要	備考
1	社会資本整備総合交付金 (交通安全)事業費	鎌塚鴻巣線	歩道整備	委託、用地、 補償
2	社会資本整備総合交付金 (交通安全)事業費	行田蓮田線	歩道整備	委託、工事、 用地、補償
3	社会資本整備総合交付金 (維持)事業費	北根菖蒲線	舗装修繕	工事



鴻巣市
(旧鴻巣市、旧吹上町、
旧川里町)

令和3年度当初予算 市町村別箇所表

令和3年度当初予算該当箇所



鴻巣市
(旧鴻巣市、旧吹上町、旧川里町)

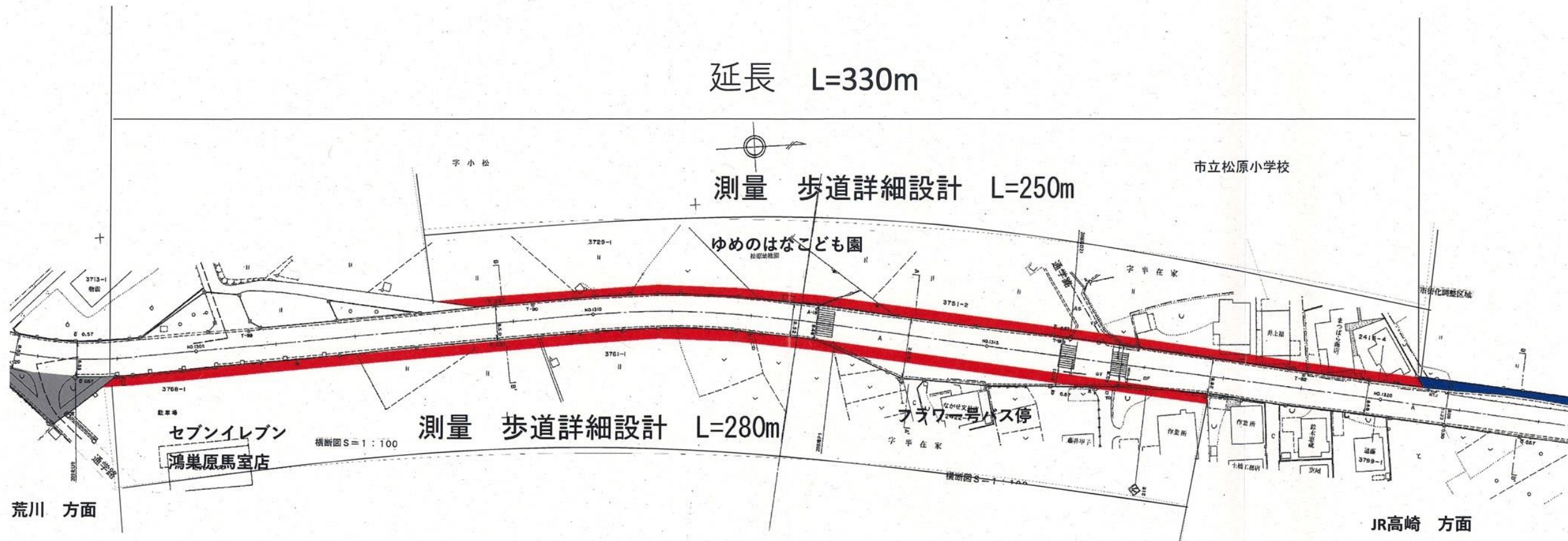
令和3年度当初予算案 市町村別箇所表(案)1

	事業名	路線名等	事業の概要	備考
1	街路整備費	仲仙道線(雷電工区)	L=170m W=6.0(16.0)m	委託
2	街路改良事業費	仲仙道線(雷電工区)	L=170m W=6.0(16.0)m	委託・用地・補償
3	自転車歩行者道整備費	行田蓮田線	歩道整備W=2.5m L=30m	委託・工事
4	自転車歩行者道整備費	さいたま鴻巣線	歩道整備	委託
5	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費	行田蓮田線	歩道整備	委託
6	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費	鎌塚鴻巣線	歩道整備 W=3m L=80m	用地・補償
7	舗装道整備費	東松山鴻巣線	舗装修繕 W=5.9m L=400m	工事
8	橋りょう修繕費	東松山鴻巣線(鴻中陸橋)	ひび割れ補修、断面補修	工事
9	橋りょう修繕費	東松山鴻巣線(御成橋側道橋)	塗装塗替、沓座補修	工事
10	橋りょう補修事業費	東松山鴻巣線(御成橋)	舗装塗替、高欄取替	工事
11	橋りょう修繕費	鴻巣川島線(糠田橋)	橋脚補強、落橋防止	工事
12	河川改修費	元荒川	護岸工	工事

令和3年度当初予算案 市町村別箇所表(案)2

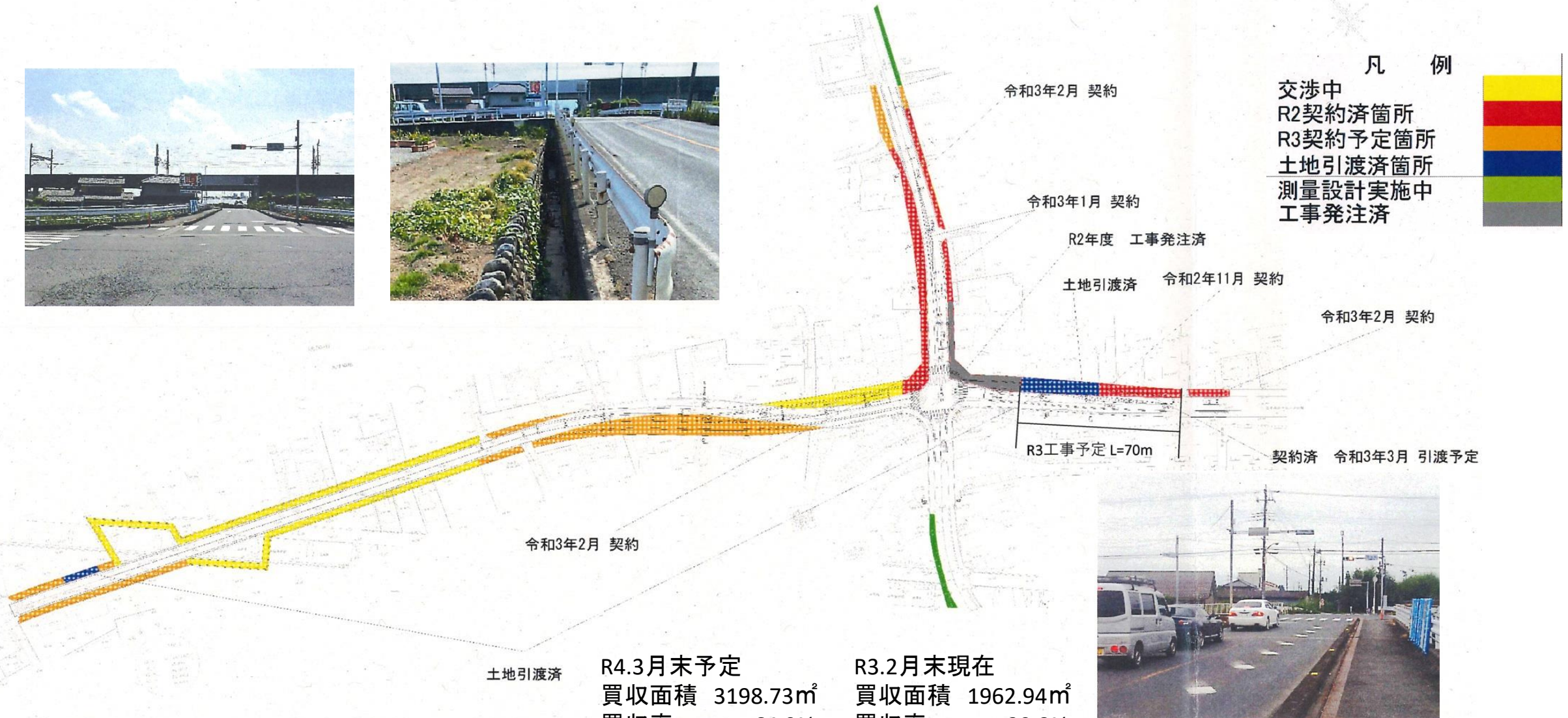
	事業名	路線名等	事業の概要	備考
13	河川改修費	(笠原)野通川	河川管理施設修繕	委託
14	河川改修費	赤堀川	河川管理施設修繕	工事
15	舗装道整備費	北根菖蒲線	舗装修繕 W=5.5m L=310m	工事
16	舗装道整備費	鴻巣羽生線	舗装修繕 W=6.2m L=380m	工事
17	河川改修費	(上会下)野通川	河川管理施設修繕	工事

さいたま鴻巣線 歩道整備（原馬室工区）



凡 例	
既設歩道	青
R3設計委託	赤
R2工事完成	黒

行田蓮田線外 鴻巣市郷地地内 (郷地工区)



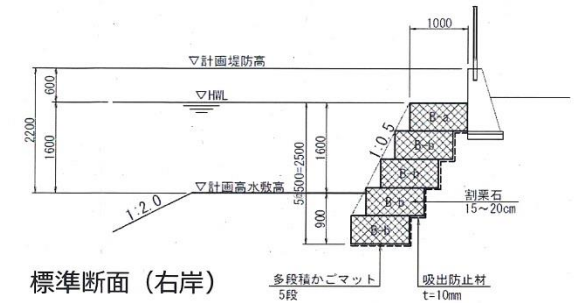
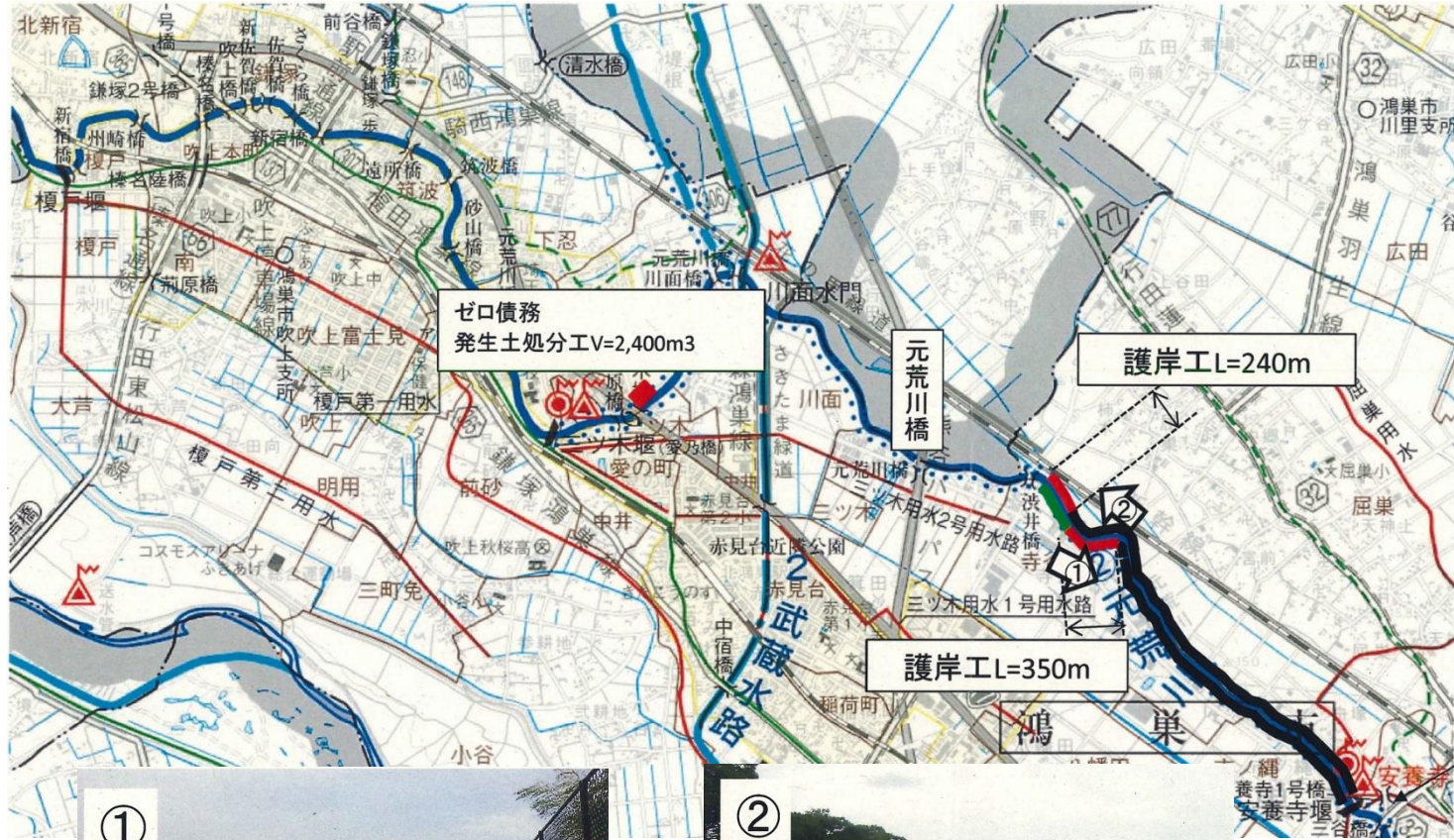
凡 例

- 交渉中
- R2契約済箇所
- R3契約予定箇所
- 土地引渡済箇所
- 測量設計実施中
- 工事発注済

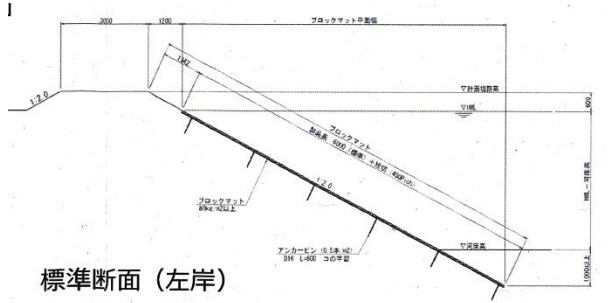
土地引渡済	R4.3月末予定 買収面積 3198.73㎡ 買収率 64.9%	R3.2月末現在 買収面積 1962.94㎡ 買収率 39.8%
-------	--	--



一級河川元荒川



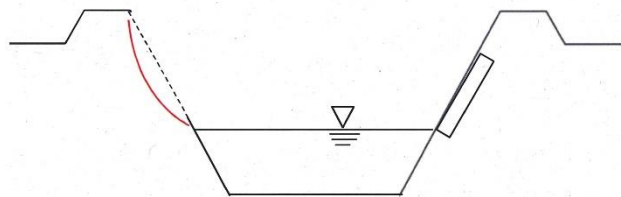
標準断面 (右岸)



標準断面 (左岸)

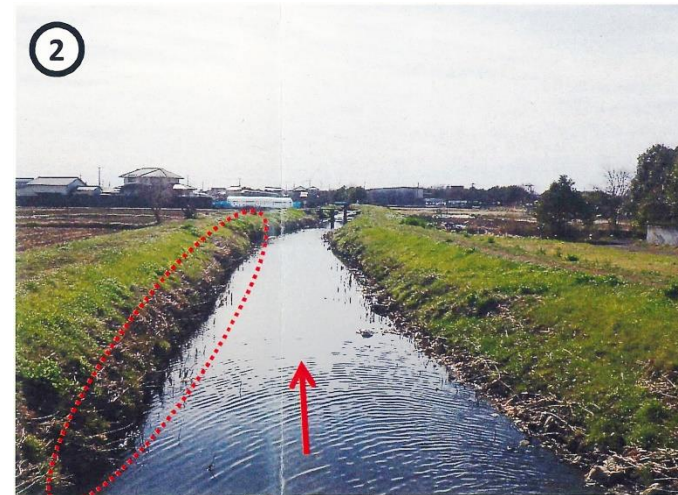
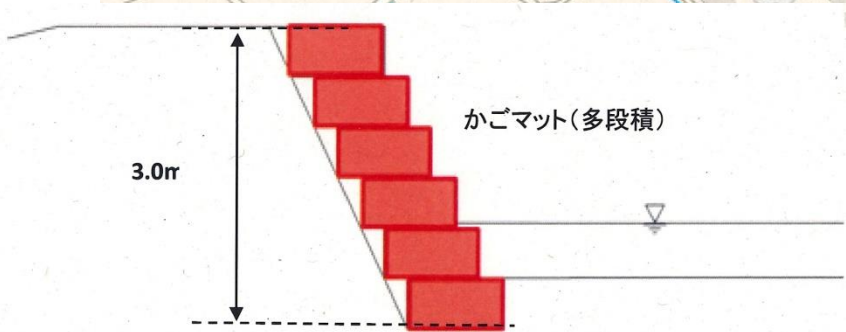
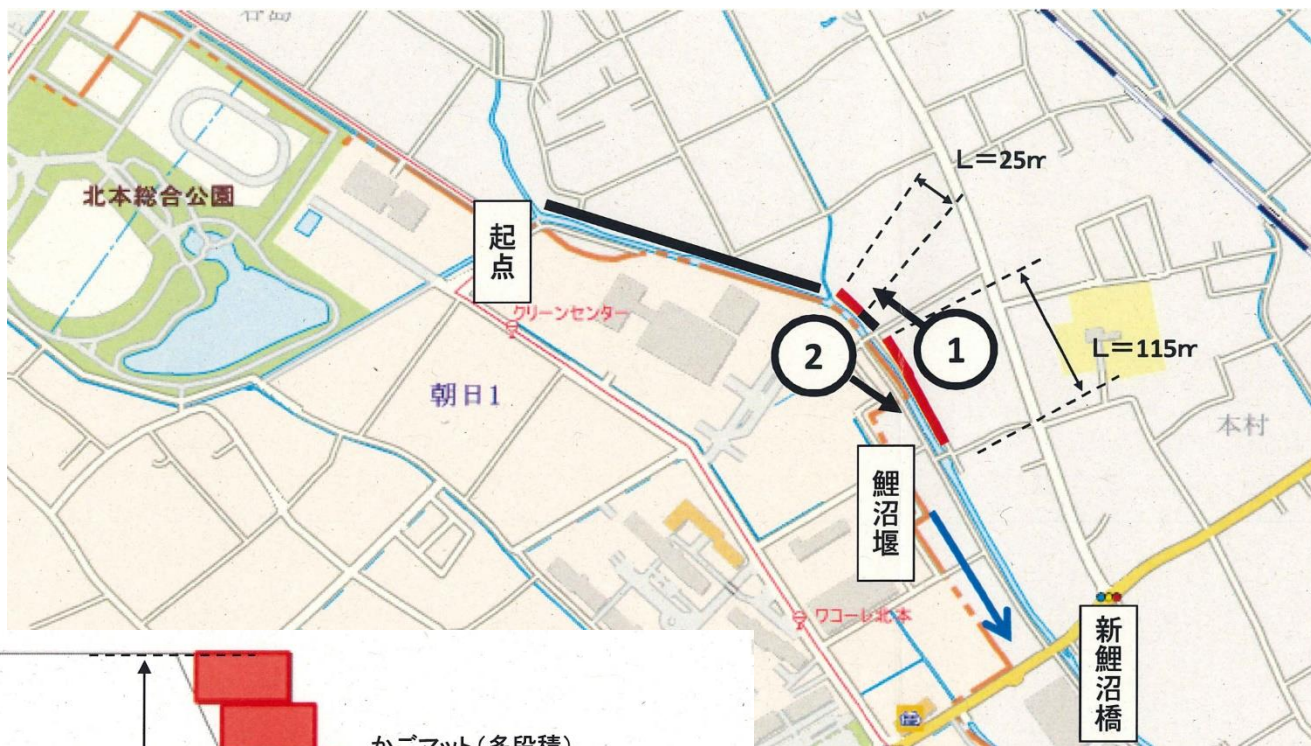


一級河川野通川



一般河川赤堀川

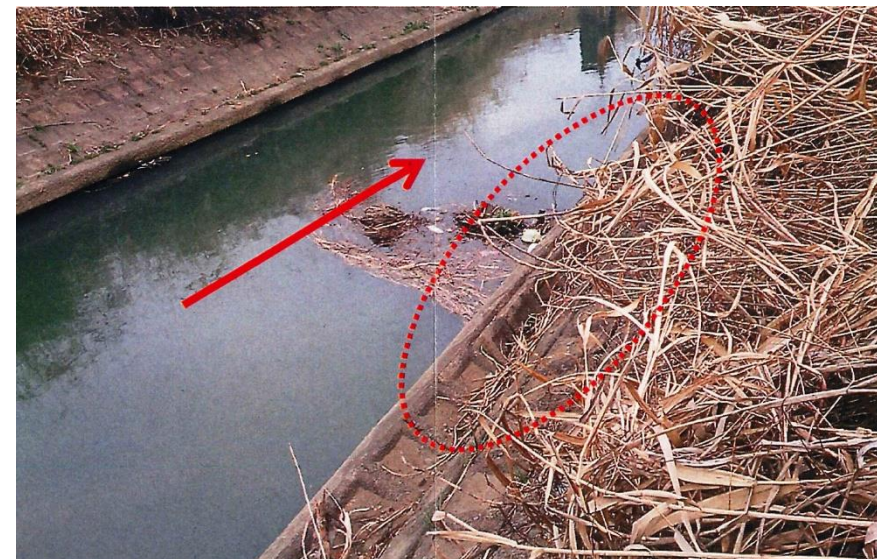
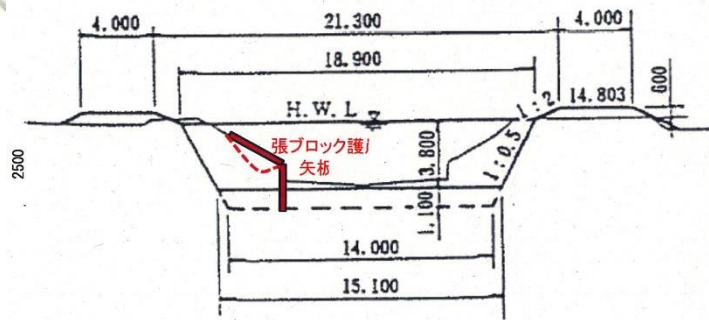
護岸修繕工
L= 140m



一級河川野通川



護岸修繕工
L= 40m



背面土砂吸出による護岸変状

ご静聴ありがとうございました。



fin